

2015年度
前期授業アンケート
集計結果に対するコメント
【看護学部】

人間環境大学 FD委員会

看護学部・看護学研究科分科会

NO	授業コード	授業科目の名称	担当教員	履修登録者数	コメント
1	BA0101	基礎ゼミナール	服部 美穂	17	みなさんとの対話を通して、授業を進めることができたと思います。授業では、これから学ぶ上で必要な基礎的スキルの鍛錬に重点を置いたため、調査内容をさらに深めるところまでには至っていないかもしれません。今後も対話を大切にしながら、みなさんが自ら学習を深めていけるように、討論形式の授業を増やしたり、予習・復習を喚起したりしていきたいと思っています。
2	BA0102	基礎ゼミナール	山口 貴子	14	皆さんの理解の程度に応じて、授業内容を多少変更し、配布資料を追加するなど、工夫を行いました。今回は、教科書を用いずに、必要に応じて配布資料を使用していましたが、予習や復習を促すことも考え、来年度は教科書を使用したいと考えています。また、「書く」力が弱いと感じましたので、より「書く」力を身につけられるように時間数を取りたいと考えています。
3	BA0103	基礎ゼミナール	三浦 藍	15	本年度は、(基礎ゼミの運営は)各教員の裁量に任されておりましたので、大学生が身につけるべき、プレゼン力や文章力に重点を置いた内容としました。次年度以降は、各教員と連携・調整のうえ、より良い基礎ゼミとなるようにしたいと思えます。
4	BA0104	基礎ゼミナール	藏本 直子	14	授業に対する満足度は「そう思う」および「どちらかといえばそう思う」の者が90%を超えており、全体的に高かった。今年度の基礎ゼミナールは受講学生が14名と多かったため、学生間の討論を効果的に行うことが困難であった。しかし、各学生が自らの興味や関心に従って設定したテーマについては理解を深めることができ、大学生として基本となるアカデミックスキルは習得できたのではないかと考える。時間外の予習や復習に関する質問項目には「そう思う」や「どちらかといえばそう思う」が80%を超えていたが、「あまりそう思わない」や「全くそう思わない」の者も若干名いた。今年度は最終的な課題発表をグループ単位で行ったため、グループ間で学習に差が生じた結果ではないかと考える。次年度は討論の場を増やし、主体性や積極性を育くむとともにコミュニケーション力を高められる講義内容としたい。
5	BA0105	基礎ゼミナール	櫻井 香	17	教員と学生間の良好な関係や発問しやすい雰囲気、学生の学習意欲を高め授業内容に興味・関心を持ち、さらには予習や復習を積極的におこなえたことに繋がったと考える。そして、学生が授業内容を理解し、授業について全体的に満足する結果となり嬉しく思う。しかし、理解と実践には隔たりがあるため、今後はより実践的な取り組みを加えることで、レポートの書き方のスキルが高まるように努めたい。
6	BA0106	基礎ゼミナール	川上 友美	18	最初の頃の授業において、多様な視点から物事を考えることや人との関わりの中で物事を考えるということ学ぶためのグループワークを導入することで、学生同士の親睦と連帯意識を固めることにつなげられたと考えます。今後は、授業に集中できるような環境づくりと学生の要望を反映させて進めていくように、授業構成などを検討していきたいと思えます。そのために、グループの活動と個人の活動を学生の理解度を確認しながら進めていくことが必要であると考えます。
7	BA0107	基礎ゼミナール	近藤 絢弓	10	私が受け持った基礎ゼミ学生は1学年の前期授業で討論は難しいように感じました。今後は討論までのトレーニングをしたいと思えます。情報の授業で行っている実践的なパソコンの使用方法を補う形で、メールの送り方(本文の内容の書き方、添付の仕方、件名を入れるなど)を早い段階で個人的指導をしたいと思えます。授業内容を統一してほしいと要望がありました(レポートの書き方、指導が他のゼミと違うこと)ので共通化させたいです。
8	BA0201	人間環境学	内藤 可夫	105	人間環境学 教室の構造上、後ろの席から板書が見えにくいのであるが、電子黒板を使用したとしても記述の制約が出てくるなど根本的な解決が難しかった。これは資料の使用などで補えばさらに幾分か改善が可能かもしれない。 教壇から見えにくいと考えて後ろの席で私語をする者が多く、迷惑を受けた学生が多かったことについても、問題の本質は教室の構造であるが、これは情報機器を使用して板書を操作しながら後ろまで見回る工夫が可能かもしれない。 授業の内容に新鮮な興味を持つことができた学生が多かったことは今後の学修にも良い影響を与えらると思われる。ただし、論述試験の回答が全体的に形式的で自由な思考が見えにくかったため、論述の事前練習も必要と思われる。
9	BB0101	英語 I	西牟田 祐美子	21	アンケート結果を見て学生が授業に対して大変満足していることがわかりました。実際授業中もとても真剣で、宿題にも積極的に取り組んでいます。看護の専門用語などを織り交ぜた授業ですが、後期はもう少し日常の会話に使う単語、フレーズにも注意を促し進めていきたいと思えます。活発に発言できる明るい学生の多いクラスですが、たまにそれが脱線して私語になってしまうこともあるようです。基本的には英語に対する学生個人の発想、気づきを大切にしていきたいのでそのあたりの兼ね合いが後期の課題です。これからも工夫していきたいと思えます。

NO	授業コード	授業科目の名称	担当教員	履修登録者数	コメント
10	BB0102	英語 I	Cabrido Erwin Figarola	21	There were lots of activities for students to learn to speak more grammatically correct English. Students also learned about English terms used by medical professionals like nurses, doctors and paramedics. I enjoyed teaching this class. Majority of the students participated actively and enjoyed the lessons. One area that I think I need to improve on however, is how to deal with students who disrupt classes by talking among themselves, using their mobile phones, or arriving late.
11	BB0103	英語 I	Ngairé Anne Keenan	21	This is a class of highly motivated students. They made very good progress due to their positive attitude and participation. The main focus of medical English in a practical context was achieved. They excelled in communicative activities however review of medical vocabulary would be useful.
12	BB0104	英語 I	Edward Van Der	21	学生は総じて授業の内容、教授法に満足していることがわかりました。一方少数ではありますが、英語のみの授業であるため、またペースが少し速いという理由から内容を充分理解することができていないという意見がありました。これを改善するため、授業の中で必要に応じて日本語を少し挟んでいくことと、授業の進度に応じて復習を取り入れていこうと考えています。
13	BB0105	英語 I	Lisa D. Mandziak	21	The students are quite active and eagerly participate in the lessons. Overcoming their shyness and getting to know each other helps them greatly in their acquisition of new language. Focus of the class has been communication in small groups. A very fun and positive class!
14	BB0201	英語 II	西牟田 祐美子	21	アンケート結果を見て学生が授業に対し比較的満足をしていることがうかがえました。特に教材教具に関する評価が高かったと感じました。これからも歌、映像等を駆使して魅力ある授業をしていきたいと思えます。私語が比較的少ないクラスですが、少し受け身な学生も多いと感じることがありました。それで後期は発表、グループワークを増やし、今以上に学生個人個人の積極性を応援する授業を心がけたいと思えます。
15	BB0202	英語 II	Cabrido Erwin Figarola	21	Students learned correct English pronunciation, conversation strategies, and how to be active listeners. They also learned some basic English expressions and vocabulary related to the medical field. There was a good mix of students in this class. They got along with each other very well. They enjoyed learning English in a relaxed and friendly atmosphere without pattern drills and rote memorization activities prevalent in high school English classes. I enjoyed teaching this and I look forward to the next school year.
16	BB0203	英語 II	Ngairé Anne Keenan	21	I really had fun teaching this positive and motivated class. The main focus of communicative English for everyday use was rapidly achieved due to their willingness to participate fully in all activities. Possibly more care with reviewing learning would be useful. However they made great overall progress due to their hard work and good attitude.
17	BB0204	英語 II	Edward Van Der	21	学生は総じて授業の内容、教授法に満足していることがわかりました。唯一の問題は、何人かの学生は授業前の学習を充分行えていなかったことです。これは学生が具体的に何をすべきかわかっていなかったことに原因があると思えます。この問題を解決するために、家庭学習で何をすべきか、どうそれを行うべきかを学生に指導をしていこうと考えています。
18	BB0205	英語 II	Lisa D. Mandziak	21	This class has a lot of students who are not afraid of making mistakes. They are very willing to try even if they are unsure of the correct English. I am certain their level will improve with a bit more effort on their own time. I enjoy the personalities of each student. Interesting to teach.

NO	授業コード	授業科目の名称	担当教員	履修登録者数	コメント
19	BB0701	コンピュータ基礎・情報処理法	吉田・西川	105	高等学校で高度なプログラミングを履修した学生から、入学後に始めて本格的に扱うこととなった学生まで、レベルが多岐にわたっているという状況の中で、OSもWindows7.8 さらに当初はApple を用いて受講する学生もおり、さらに、講義室でのインターネット接続環境が最後まで十分とは言えない状況であったが、学生は倦むことなく、笑顔で努力しており、その姿勢は素晴らしいと感じた。これからも自らが学習環境を整える工夫をしつつ、高度な学問を修得していただきたい。
20	BC0101	日本国憲法	木幡 洋子	21	第12項目において、授業内容の理解が不十分な学生が33%(回答2)いることがわかった。どこがわからないのかを丁寧に尋ねる講義の進め方になるように工夫をしていく必要がある。毎回書いてもらっているコメントペーパーに、どこがわからなかったを書いてもらうことを促し、学生の理解できない内容について分析しながら、復習の仕方を指導していきたい。また、項目13において、講義内容に興味・関心を持ったかについての回答が、「回答4」が17%、それに対し「回答2」が28%である。学生が興味・関心を持つことができるよう、より日常生活に密着した事例を取り入れながら抽象的な法規範の理解を促すよう工夫していきたい。小テストを行うことで習得すべき内容が具体的にわかったようであり、小テストは続けていく必要がある。なお、教科書は、今年度末までには刊行し、来年度の講義に間に合わせたい。
21	BC0201	愛知を学ぶ	朝井 佐智子	25	15回という短い授業で終了させるために、やや早めに進んでしまった。今後はポイントを絞り重要事項を中心に授業を進めていきたい。また、予習をできるように、前週の授業で少し説明をし、復習できるよう参考図書や見学施設の紹介なども積極的に行っていきたい。
22	BC0401	教育心理学	坪井 裕子	22	教育心理学では、基本的には皆さんが熱心に取り組んでくださったと思います。ただ、非常に盛りだくさんで内容の濃い授業でしたので、毎回、予習・復習をしていただかないと、理解が難しい面もあったかもしれません。授業では、特に重要なポイントについて解説していたつもりですので、その点を中心に学習を深めていただくと良かったのではないかと思います。もし理解が難しければ、遠慮せず、質問していただきたいと思います。この授業をきっかけにして、今後も、心理学に興味をもっていただけると嬉しいです。
23	BC0501	フィットネススポーツ	伊藤 敦子	18	フィットネススポーツは実技科目で運動すから、特に予習、復習も必要なく学生にとってはあまり苦勞の無い科目と思います。健康の維持増進に絶対必要な運動の重要性を皆さんに知ってもらいたい、身をもって体験してもらいたいのが私の願いです。運動は楽しい、若くても運動しなければ体力が低下するということが少し伝わったかと思います。大方の学生が授業にまあ満足しているという回答は少しホッとしています。将来健康に関わる職業に携わる学生には、運動に興味を持ち、スポーツとは違うフィットネスの概念を得て、実際の職業生活に生かしてもらいたいと思っています。
24	BC0502	フィットネススポーツ	押村 かな	24	貴重なご意見ありがとうございます。 学生の皆様にとって快適な環境で学べるよう、楽しく、時に厳しく授業を行っていき、快適な授業を展開できるように今後もより一層努力していきたいと思っております。 学生の皆様も、各々の学習目標到達に向かって頑張っていたいただければと思います。
25	BC0801	生命倫理学	佐藤 芳	35	全学集計に比べて、私の授業は、3と5の時間外の復習に関して低い数値になっている。実際、復習を促すことは無いので、この数値が妥当と考える。来期は復習など時間外の学習を促すようにしたい。14の科目合格のための指導も低い。これも時間外の学習を促すことにつながると思う。16の満足度が全学より5%高いのが救いである。
26	BC1201	社会保障論	塚本 鋭裕	67	本科目に関しては、医療や看護、保健業務と密接なつながりがある日本の社会保障について広く学んでもらうことに主眼を置いた。できるだけ学生自身や家族の問題に置き換え制度や仕組みを講義した。特に理解を深めてほしい部分については、クイズ形式にしたり、事例を基に感想をひとり一人が述べる中から身近な問題として授業に関心を持ってもらうように進めていった。幅広い分野のため、理解が十分に深まっていない部分もあったと思うが、他の科目と重ね深めてもらうことを今後期待する。
27	BC1301	哲学	内藤 可夫	6	おとなしくまじめに勉強してくれたのは良かった。ただし理解度が見えなかった部分があり情報量とスピードの調整が必要と思われた。 哲学を半期15回だけで一通り学ぶということは極めて難しく、哲学の意義、ルネサンス、近代哲学、そして現代哲学という最低4つのポイントを理解する必要があるが、そのために授業では「存在」概念に集中した講義をしている。概念の抽象度が高いため、集中力が必須であるが、受講学生に自分で考えるきっかけを与えるためのレポート課題などの工夫が理解度を高める助けになると考えられる。また、理解度の確認と進行の速さの調節なども同時に行うことができるだろう。学生への受講態度としては「覚える」のではなく、より身近な問題に引きつけて「理解」していくよう、確認していくことが求められる。

NO	授業コード	授業科目の名称	担当教員	履修登録者数	コメント
28	BC1401	ヨーロッパの芸術文化	日比野 雅彦	36	先史時代から現代まで、絵画、演劇、建築、映画、食生活など、幅広い分野を取り扱ったこともあり、課題として出されたレポートの分野也多岐にわたっていました。映像や図版を多く使ったこともあり、受講生のみなさんに満足していただけたようでうれしく思います。ヨーロッパに出かけるときにちょっとだけ授業で取り扱った内容のことを思い出してください
29	BC1601	経営学の基礎	磯貝 明	7	高い評価が得られたが、これは、受講生の積極的な出席により得られた評価であると考えており、受講生に感謝したい。今後は、さらに興味・関心の高まるよう身近な事例も紹介しつつ、満足度の高い講義を展開し、看護学部の学生にも社会人の教養として社会科学系の知識を身につけてもらえるよう工夫していきたい。
30	BD0101	教職論	折出 健二	8	養護教諭志望に即しながら毎回の題材やPPTの提示など工夫したことは、受講生の反応としては良かった。きわめて高い出席率が受講生の関心・意欲を占めている。授業内容もほぼ全員が理解できていたし、満足度も高いので、今後も、聴き取りやプレゼンテーションなどのアクティブな学びを大事にしていきたい。その一方で、「予習・復習への意欲喚起」において半数近くが消極的な反応なので、講義内容のポイントに工夫を凝らすとともに、次時につなげるための適切な課題提示にも努めたい。
31	BD0201	教育原理	折出 健二	8	しっかりとした教育観・人間発達観を持った養護教諭であってほしいとの意図から、教育思想や教育哲学的なテーマにも力を入れたため、難しさを感じたようで、もう少し現代的テーマとダブらせながら深める工夫をしたい。授業内容は全員が理解できたとしている反面、予習・復習への関心意欲が逆に全員によかった点は、大いなる反省点で、授業後にも余韻を引くような講義に努めたい。授業中での問いかけには全員が真摯に回答してくれて、教育の原理的な考え方との親和性は十分にあるといえるので、もっと学生参加型の場面を増やすように努めたい。
32	BE0101	解剖生理学ⅠA	石黒 士雄	105	アンケートの中で、“あまりそう思わない”の割合が10%を超えるのは⑤⑩⑫である。⑩⑫は“内容が難しく、進捗が速い”であるが、看護師に必要な内容と量であるので、⑤の予習復習をするように喚起することが必要のようである。自由記載でも、難しいと速いが嫌なようである。板書はなるべくきれいに書きたいが、板書は理解の助けのためであり、板書を写すのみの行為になってしまわないか心配である。
33	BE0201	解剖生理学ⅡA	石黒 士雄	105	
34	BH0101	看護学概論Ⅰ	篠崎 恵美子	105	概ね科目の目標は達成できた。科目開始時に小テストの実施や、課題などを事前に提示したが、予習・復習という点では若干の学生が十分ではないと感じているようである。今後はさらに予習・復習を促すような工夫をしていく。試験に関して情報を早めにほしいというコメントが2件あったことについては、科目開始時などで適宜伝えていたが、さらに周知できるように改善していく。具体的には、試験に関する質問時間を早い時期に設ける、試験については強調するなどである。